

仕		様	書
件 名	携帯型通信装置一式	部 隊 名	自衛隊鹿児島地方協力本部 募集課
		作成年月日	2 7 . 2 . 2 4
1 適用範囲 この仕様書は、自衛隊鹿児島地方協力本部において、募集活動に用いる携帯型通信装置一式について規定する。			
2 通信に係る契約期間 平成 2 7 年 4 月 1 日～平成 2 8 年 3 月 3 1 日			
3 仕 様 携帯型通信装置一式とは、携帯型通話端末及び付属品（電池パック、ＡＣアダプタ、取扱説明書）とする。			
(1) 携帯型通信端末 ア 定額料金で固定電話、他社携帯電話との通話が可能（無料）なこと。 もしくは、基本料金内で 7 5 0 分以上の通話が可能なこと。 イ 人口カバー率が 1 0 0 % 程度あること。 ウ メール機能が利用可能なこと。 エ 離島、へき地においても Ｎ Ｔ Ｔ ドコモ、 a u、 S o f t B a n k と同等の通話エリアが確保できること。 オ Ｗ Ｅ Ｂ を制限することができること。 カ 紛失した場合、遠隔操作で機能をロックできる機能を有すること。 キ デザインは無地を基本とする。			
(2) 付属品 電池パック（製品として本体に含まれている場合は不用） ＡＣアダプター製品として本体に含まれる場合は不要			
4 数量 携帯型通話端末 4 3 台（バッテリー及び付属品を含む。）			
5 料金等 (1) 構成品目は(携帯型通話端末、付属品)は買取価格とする。ただし、料金については通信料に含むものとする。 (2) 携帯型通話端末のメール利用料については、基本料金内に含む。			

(3) 毎月、回線ごとの利用パケット数、通話時間が確認できる利用明細書の料金を含む。

(4) 本契約期間において使用する携帯型通話端末、付属品の故障修理サポートを付帯するものとする。

6 契約内容の変更等

契約期間内に当該契約内容よりも安価な料金体系等が発生した場合は、安価な契約内容に変更できるものとする。

7 その他

本仕様書に疑義が生じた場合、または仕様書外の事象が生じた場合は、その都度官側と協議するものとする。

仕		様	書
件 名	携帯型通信装置一式	部 隊 名	自衛隊鹿児島地方協力本部 援護課援護班
		作成年月日	2 7 . 2 . 2 4
1 適用範囲 この仕様書は、自衛隊鹿児島地方協力本部において、就職援護業務に用いる携帯型通信装置一式について規定する。			
2 通信に係る契約期間 平成 2 7 年 4 月 1 日～平成 2 8 年 3 月 3 1 日			
3 仕 様 携帯型通信装置一式とは、携帯型通話端末及び付属品（電池パック、ＡＣアダプタ、取扱説明書）とする。			
(1) 携帯型通信端末 ア 定額料金で固定電話、他社携帯電話との通話が可能（無料）なこと。 もしくは、基本料金内で 7 5 0 分以上の通話が可能なこと。 イ 人口カバー率が 1 0 0 % 程度あること。 ウ メール機能が利用可能なこと。 エ 離島、へき地においても Ｎ Ｔ Ｔ ドコモ、 a u 、 S o f t B a n k と同等の通話エリアが確保できること。 オ WEB を制限することができること。 カ 紛失した場合、遠隔操作で機能をロックできる機能を有すること。 キ デザインは無地を基本とする。			
(2) 付属品 電池パック（製品として本体に含まれている場合は不用） ＡＣアダプター製品として本体に含まれる場合は不要			
4 数量 携帯型通話端末 1 2 台（バッテリー及び付属品を含む。）			
5 料金等 (1) 構成品目は(携帯型通話端末、付属品)は買取価格とする。ただし、料金については通信料に含むものとする。 (2) 携帯型通話端末のメール利用料については、基本料金内に含む。			

(3) 毎月、回線ごとの利用パケット数、通話時間が確認できる利用明細書の料金を含む。

(4) 本契約期間において使用する携帯型通話端末、付属品の故障修理サポートを付帯するものとする。

6 契約内容の変更等

契約期間内に当該契約内容よりも安価な料金体系等が発生した場合は、安価な契約内容に変更できるものとする。

7 その他

本仕様書に疑義が生じた場合、または仕様書外の事象が生じた場合は、その都度官側と協議するものとする。

仕		様	書
件 名	携帯型通信装置一式	部 隊 名	自衛隊鹿児島地方協力本部 援護課予備自衛官班
		作成年月日	2 7 . 2 . 2 4
1 適用範囲 この仕様書は、自衛隊鹿児島地方協力本部において、予備自衛官等業務に用いる携帯型通信装置一式について規定する。			
2 通信に係る契約期間 平成 2 7 年 4 月 1 日～平成 2 8 年 3 月 3 1 日			
3 仕 様 携帯型通信装置一式とは、携帯型通話端末及び付属品（電池パック、ＡＣアダプタ、取扱説明書）とする。			
(1) 携帯型通信端末 ア 定額料金で固定電話、他社携帯電話との通話が可能（無料）なこと。 もしくは、基本料金内で 7 5 0 分以上の通話が可能なこと。 イ 人口カバー率が 1 0 0 % 程度あること。 ウ メール機能が利用可能なこと。 エ 離島、へき地においても Ｎ Ｔ Ｔ ドコモ、 a u、 S o f t B a n k と同等の通話エリアが確保できること。 オ Ｗ Ｅ Ｂ を制限することができること。 カ 紛失した場合、遠隔操作で機能をロックできる機能を有すること。 キ デザインは無地を基本とする。			
(2) 付属品 電池パック（製品として本体に含まれている場合は不用） ＡＣアダプター製品として本体に含まれる場合は不要			
4 数量 携帯型通話端末 2 台（バッテリー及び付属品を含む。）			
5 料金等 (1) 構成品目は(携帯型通話端末、付属品)は買取価格とする。ただし、料金については通信料に含むものとする。 (2) 携帯型通話端末のメール利用料については、基本料金内に含む。			

(3) 毎月、回線ごとの利用パケット数、通話時間が確認できる利用明細書の料金を含む。

(4) 本契約期間において使用する携帯型通話端末、付属品の故障修理サポートを付帯するものとする。

6 契約内容の変更等

契約期間内に当該契約内容よりも安価な料金体系等が発生した場合は、安価な契約内容に変更できるものとする。

7 その他

本仕様書に疑義が生じた場合、または仕様書外の事象が生じた場合は、その都度官側と協議するものとする。